

Mizuho Daily Market Report

2025/12/11

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.66	156.02	▲0.86	+0.77
EUR	1.1648	1.1695	+0.0068	+0.0024
AUD	0.6648	0.6676	+0.0034	+0.0075
SGD	1.2956	1.2930	▲0.0046	▲0.0007
CNY	7.0624	7.0680	+0.0044	+0.0040
MYR	4.1199	4.1178	+0.0038	▲0.0039
THB	31.84	31.82	+0.00	▲0.11
IDR	16691	16685	+20	+63
PHP	59.24	59.23	+0.03	+0.32
INR	89.98	89.98	+0.09	▲0.21
VND	26361	26357	+0	▲16

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.147%	▲4.1 bp	+8.3 bp
日本(10年)	1.958%	▲0.7 bp	+6.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.851%	+0.1 bp	+10.4 bp
オーストラリア(5年)	4.371%	+5.7 bp	+20.0 bp
シンガポール(5年)	1.838%	+1.0 bp	+10.1 bp
中国(5年)	1.634%	+0.9 bp	+2.3 bp
マレーシア(5年)	3.288%	+1.3 bp	+3.4 bp
タイ(5年)	1.325%	+0.0 bp	+2.9 bp
インドネシア(5年)	5.664%	+0.2 bp	+0.5 bp
フィリピン(5年)	5.541%	+1.5 bp	▲0.1 bp
インド(5年)	6.330%	+3.4 bp	+9.7 bp
ベトナム(5年)	3.204%	+0.0 bp	+1.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	48,057.75	+1.0%	+0.4%
N225(日本)	50,602.80	▲0.1%	+1.5%
STOXX50(ユーロ圏)	5,708.12	▲0.2%	+0.2%
ASX(オーストラリア)	5,201.95	+0.1%	▲0.4%
FTSTI(シンガポール)	4,511.90	▲0.0%	▲0.9%
SSEC(中国)	3,900.50	▲0.2%	+0.6%
SENSEX(インド)	84,391.27	▲0.3%	▲0.8%
JKSE(インドネシア)	8,700.92	+0.5%	+1.0%
KLSE(マレーシア)	1,611.00	▲0.2%	▲0.7%
PSE(フィリピン)	5,959.94	▲0.3%	+0.9%
SETI(タイ)	1,269.87	+0.0%	▲0.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,718.98	▲1.6%	▲0.7%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	301.38	+0.6%	▲0.3%
金	4,228.84	+0.5%	+0.6%
原油(WTI)	58.46	+0.4%	+1.1%
銅	11,568.19	+0.7%	▲0.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	157.80
EUR/USD	1.1470	—	1.1800
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2800	—	1.3130
USD/CNY	7.0260	—	7.1440
USD/MYR	4.1000	—	4.2030
USD/THB	31.40	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.60
USD/INR	89.00	—	90.30
USD/VND	26,200	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は156円台後半でオープン。仲値にかけては円買い優勢の展開、その後も植田日銀総裁から「日本経済は米関税措置の衝撃を乗り切った」との発言が出たこと等を背景にドル円は156円台半は付近まで下落。もともと、海外時間にFOMCを控えるなか下値を追う動きは弱く、徐々に下げ幅を縮小して156円台後半レベルで海外時間に渡った。アジア通貨はFOMCの結果待ちで総じて小動き。

欧州時間のドル円は方向感なく推移。NY時間午前のドル円は午後にFOMCの結果発表を控える中、ポジション調整等の動きを背景に156円台前半までじり安で推移。NY時間午後はFRBが25bpsの利下げを発表し、政策金利を3.75%-3.50%に引き下げ。同時に発表された金利・経済見通しでは26年度は25bpsの利下げが見込まれている観測が維持された他、今月12日から毎月約400億ドル相当の短期国債の購入を開始するとの発表が買い材料視され、156円ちょうど近くまで下落。その後に行われた記者会見でパウエル議長は今後の政策金利の調整を急がないとの姿勢を見せたものの、米労働市場が一段と軟化する事を懸念しているとの発言を受け、155円台後半まで続落。その後は下げ渋り、156円台ちょうど付近でクローズ。

【金利】

昨日の米10年債利回りは低下。昨日のFOMCで利下げ決定に関しては3名の反対票が投じられたことから、発表後の米金利は不安定な動きとなったが、その後パウエル議長が会見で「新たな金利・経済見通しに基づく、次の動きが利上げになる可能性は低い」と語ったことで米金利は低下となった。結局、米10年債利回りは前日比▲4.1bpの4.147%で引けた。

【予想】

本日のドル円は方向感に乏しい展開を予想。FOMCを通過したことから、次の注目イベントはECB理事会と日銀金融政策決定会合となるだろう。また今週は大きく注目される経済指標発表は残されていない。来週は米国の雇用統計やCPIの発表もあり、今日は様子見の展開か。

【本日の予定】

(日本) 11月 東京オフィス空室率
(日本) 4Q 景況判断BSI大企業全産業 / 景況判断BSI大企業製造業
(日本) 国債入札(20Y)
(アジア) 11月 豪 雇用統計
(アジア) 3Q NZ 製造業活動
(アジア) フィリピン 金融政策会合
(欧州) 11月 愛 CPI
(欧州) 11月 英 RICS住宅価格
(欧州) 3Q 伊 失業率
(欧州) スイス 金融政策会合
(欧州) ユーロ圏財務相会合(ブリュッセル)
(欧州) 伊 国債入札(3Y、7Y)
(米国) 11月 PPI
(米国) 3Q 家計純資産変化(確)
(米国) 国債入札(30Y)
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報と無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。